【添付資料３】

※開催要項は一般に告知用としてご活用ください。

**スローエアロビック指導員養成講習会の開催要項（案）**

１．目的

スローエアロビックの普及推進を図る指導者の養成を目的とする講習会で、指導上必要な知識と技能の習得を目指します。資格試験の合格者は「JAF認定スローエアロビック指導員」として活動ができます。

２．主催、後援、主管

主 催： 　公益社団法人日本エアロビック連盟

主 管： 　都道府県エアロビック連盟

特別後援：スズキ株式会社

３．実施時期

平成30年8月1日～

４．実施場所

　　参加人数に応じた講義及び実技が可能な会場

５．日程（スケジュール）

　　３時間以上（講義30 分〜、実技120分〜、試験1名につき2分程度）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 受付 | 開講式 | 講義 | 休憩 | 実技1・実技2 | 休憩 | 試験 | 閉講式 |

６．内容

　（1）講義：30分〜（専門講師または指導専門委員が担当）

　　　①JAF組織概要とエアロビックについて

　　　②スローエアロビックの特徴と理解

　　　③指導上の安全管理・教室運営について

（2）実技：120分〜（指導専門委員が担当）

　　実技1.　　基本の動きの個別練習

　　　　　　　ルーティン練習

　　実技2.　　指導練習

（3）まとめ （指導専門委員が担当）

 　指導実習試験　1名につき2分程度

７．資格判定

(1)　実習試験はできばえにより「合格」「保留」に判定されます。

(2)　合格者は11.の手続きにより資格が授与されます。

(3)　保留者は既存のスローエアロビック教室へ複数回参加し、指導映像をJAF普及指導委員会に提出することで再度判定を受けることができます。

８．参加対象

　（1）健康・体力づくり指導者

（2）エアロビック指導者

（3）スポーツ指導者

　（4）その他、健康で本講習会及び資格認定に興味のある方

９．募集人数

　　各回20名程度

10．受講料

　　・2,000円（「脳フィットネスを高めるスローエロビック」他資料代込み）

11．資格認定の手続き

　　・試験合格者は、次の手続きにより「JAF認定スローエアロビック指導員」とし

　　　て認定されます。

 　 　①所定の「資格認定／個人賛助会員申込書」の記入、提出

 　②諸費の支払い

　　　　・認定料5,140円

　　　　・登録料（免除）

 　　・個人賛助会員年会費　6,000円（※既存会員は免除）

　　　※既存の有資格者は上記の手続き①②の必要はありません。

12．その他

　　・実技では、動きやすい服装で参加願います。

　　・室内履き、タオル、ドリンク（水分補給）をご用意ください。

　　　また、講義の際は筆記用具の他、ノート等もご用意ください。

・当日のケガについては応急処置をしますが、その後の責任は負いかねます。

　　・受講者の肖像権は主催者に帰属します。

　　・荷物の盗難、紛失についての責任は負いかねます。

　　・定員に達しない場合は開催しない場合があります。

13. お申込み方法

　　・下記申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送でお申し込みください。

* 受講料金は郵便局よりお振込ください。

口座番号○○○○○—○—○○○○○○○　加入者名○○エアロビック連盟

　　・お振込みの確認がとれましたら正式申込とします。

　　・当日のご案内はメールでお送りします。

【FAX申込書】　○○エアロビック連盟　　FAX： ○○-○○○○-○○○○

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | 区分 | 個人賛助会員　　・　　一般 |
| 氏　　名 |  |
| 年齢 | 歳 | 性別 | 男　・　女 |
| 住　　所 | 〒 |
| TEL（携帯） |  | メールアドレス |  |

　※上記の個人情報は本講習会のご連絡のみ使用します。

|  |
| --- |
| （お問合せ）○○エアロビック連盟　〒○○○-○○○○　○○○○○○○○○○○○○TEL:○○-○○○○-○○○○ FAX:○○-○○○○-○○○○ |